

・・・奥様の夢・ロマン・・・

## 主婦の味方の“粘土鉄”

◆最近、鋼の包丁を使うようになりました。何気なく使い始めたのですが、切れ味の鋭さに加えて、当たりがとても優しい感じがし、重宝しています。食べ物の細胞の間をずっと通り抜けていく感触は、鋼のもつ強さと柔らかさそのものですね。食べ物もおいしく料理できるような気がします。

◆フライパンやお鍋も、「鉄」のものはお料理がおいしくなるように思います。火の通り具合や、素材への味のしみ加減は、「鉄」が食べ物の旨味をひきだしている感じです。友人の話ですが、鉄瓶でわかしたお湯は、とてもおいしいそうです。私はそこまで凝りませんが……

◆以前長い間乗用していた車の部品は、すべて頑丈でしっかりした「鉄」でしたから、こわれるということはありませんでした。最近の新車は、全体的に薄くて頼りない感じがします。プラスチックの部分が目につくからでしょうか。燃費の点では、以前も今もあまり変わらないようですから、しっかり守ってくれる強く重い「鉄」の車が安心です。

◆粘土のような形をしている「鉄」があるといいですね。ただし重さは「鉄」のまま。つけもの石に利用したければ、その分だけちぎって樽の上へのせる。豆腐の水切りがしたい時は薄くのばして利用する。主婦の強い味方になりますよ。

◆細くて弾力のある「鉄」繊維。ストッキングやソックスを、この夢の繊維で作れば、女性にとってこれほど嬉しいこ



横浜市金沢区にお住まいの主婦 和佐野敬子さん 神戸出身 結婚後横浜へ ご主人は横須賀のNTT電気通信研究所に勤務 高校3年生の女の子と高校1年生の男の子のお母さん おいしい料理、細かな気配り、快適生活を支える主婦の立場からちょっとコメント

とはないと思います。半永久的に使えるのですから。でもさびなくて、汗を吸収する性質がないと困りますね。

◆古い橋の下を通ると、気のせいかわ鉄がさびついてたわんでいるように見えることありませんか。今の技術で、古い鉄の橋を補修してくれないかしら。「鉄」に代わる素材はないと思いますけど、やはりさびついていると不安です。

「ガッチリしていて、すごく強そう」「溶けてる鉄って、粘土か溶岩みたいに見えるよ」

鉄は溶けると、真っ赤になるよね。すごくきれいな赤い色なんだよ。

「動物でいうと、ライオンみたい」「カメだよ。甲羅が鉄でできてるみたいだもん」「私はワニだと思う」外務省に勤めることが夢の女の子。

守備よく外務省へ入ることができて、ジャングル方面へ出張する機会があったら、ワニの背中と鉄を比べてごらんよ。こわくなかったら。

みんなが大人になるころには、今よりもっといろいろな「鉄」が誕生している。みんなは、どんな新しい「鉄」をどんな風に使いたいのだろう。

「強いから校舎がいいよ。ジャングルジムだって鉄でできてるし」「鉄でできてるおうちがほしいな。丈夫そうだから」「でもテニスボールみたいなのは、鉄じゃない方がいいわ。ぶつかったらすごく痛いもん」将来はプロテニスプレーヤーになりたい女の子。

堅いけど柔らかい「鉄」ができれば、この問題も解決するし、ボールも長い間使えるね。

「軽くて丈夫でさびない鉄があるといいよ」「アルミみたいに、もっと身の回りで使えるといいのに」「空中に浮かぶ鉄ができないかな」

空とぶ風船みたいな鉄……いつかできるかもしれない。そうしたら、気球みたいにみんなに乗れるといいね。